

2～3歳におすすめの紙芝居

おもて



おおきく おおきく おおきくなあれ

まついのりこ作・絵

童心社

小さな小さなぶたが一匹います。みんなで「おおきくおおきくおおきくなあれ」って、声を揃えて言ってみよう！声に合わせて場面を抜くと、わあ、ぶたが大きくなった！うれしいね。子どもたちの声の参加で紙芝居が進行する楽しい紙芝居。

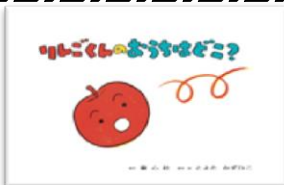


ごろん

広川佐映子作・絵

童心社

ねずみさんが「ごろん」。うさぎさんやたぬきさんもきて「ごろん」。子どもたちもいっしょに「ごろん」して楽しい紙芝居。



りんごくんのうちはどこ？

とよたかずひこ作・絵

童心社

りんごくんがころがった。「ぼくのうちはどこだっけ？」りんごくんはトコトコいきます。りんごくんのうちはなにやさんかな？



くれよんさんのけんか(大型)

八木田宣子作・田畑精一絵

童心社

せつちゃんのくれよんの箱からとびだした、赤と黄色のくれよんは、あれあれ、たいへんです。けんかをはじめてしまいました。



ひよこちゃん

二俣英五郎き絵・チュコフスキー原作

童心社

『2歳から5歳まで』の著者・チュコフスキーの作品を紙芝居化。ひよこの成長をやさしい言葉で描いた紙芝居。



からかさおばけとのっぺらぼう

ムスタ祐子作・絵

童心社

からかさおばけがぶどうをたべていると、のっぺらぼうがやってきて…。



おおきい ちいさい

得田之久作・山口マオ絵

童心社

ファーファーファ〜ン。おじいちゃんのおくびはおおきいね。ぼくのおくびは、ちいさいよ。くしゃみ、おなら、それからなきごえ……。家族の中で、だれのがおおきいかな？



ててて

まどみちお作・片山健絵

童心社

童謡ぞうさんの作詞者と、当代随一の画家による、子ども(人間)とそのいのちに対する深い祈りとよろこびに満ちあふれるかみしばい。



ともだちだーれ？ 英語版

得田之久作・和歌山静子絵

童心社

かささんのともだち、だれだかしてる？ それは、ながぐつさん。子どもたちが、みじかにある物を、楽しく認識していきます。

2～3歳におすすめの紙芝居

うら

	<p>ばけばけ〜どん! コンちゃんが、ばけるれんしゅうをしています。頭にはっぱをのせて、こしをふりふり。ばけばけ〜どん! みんなもやってみてね。</p>	<p>谷地元雄一作・夏目尚吾絵 童心社</p>
	<p>おっはよう もうおきた? おはようの朝だよ、もうおきた? おんどり、おっとせい、おさるさん、みーんなみんな、もうおきた? 一日の始まり、みんなでおっはよう!</p>	<p>小野寺悦子作・にしまきかな絵 童心社</p>
	<p>どうぶつ これなーんだ? どうぶつ これ、なーんだ? ゆーらり ゆーらり ながい ふたつがうごいてる。これは…うさぎさんのおみみ! 動物の体や模様から何の動物か分かるかな?</p>	<p>越濱久晴作・絵 教育画劇</p>
	<p>おおきないわがどーん いっぼん道を大きないわがどーんとふさいでいます。みんなが押しても、おおきないわはうごきません。そこへやってきたのは…。</p>	<p>とよたかずひこ脚本・絵 童心社</p>
	<p>じゃがいもへんしーん! とれたてのじゃがいもが、ごろごろ。水できれいにあらったら、おなべでゆでるよ……。とちゅうで、きゅうりやにんじんも、へんしんのおてつだいにやってきた。さあ、どんな料理にへんしんするかな? 食育にぴったりの紙しばい。じゃがいもコトコトおなべでゆでて、どんな料理ができるかな?</p>	<p>間所ひさこ作・いちかわなつこ絵 童心社</p>
	<p>くもくも もくこく くもくもくもって言うてみよう! 「くもくもくもく…」あれれ、いつの間にやら、くもがもくもく出てきたよ! 子どもたちと「言葉遊び」を楽しむ観客参加型の紙芝居。</p>	<p>ほりがわまこと脚本・絵 童心社</p>
	<p>ちゅーとちよーのくだものさがし くだもの ねずみのちゅーとちよーは人間が食べる「くだもの」を知りたくてたまりません。二匹に「これがくだものだよ」って教えてあげてね!</p>	<p>ミスミヨシコ作・絵 教育画劇</p>
	<p>わっ! びっくり おどろぐ カニさんの目が、あれあれあれ…わっ、びっくり!! ゾウさんの長いお鼻も、見えてきた信号機も、あれあれあれあれ…!?</p>	<p>宮崎二美枝脚本・本信公久絵 教育画劇</p>
	<p>あなからみえるよ これは絵柄や音を頼りに答えを考える、クイズ形式の紙芝居です。みんな、いくつわかるかな?</p>	<p>吉川タク作・絵 教育画劇</p>